

この街が好き。ここの人が好き。だから、成田が好き。

NariHO

Vol.22

2024
company newsletter

おかげさまで
創刊10周年





■vol.8／2017年7月1日
特集「身近な遊び場で夏休みを過ごそう！」
夏休みの思い出づくりにぴったりの地域の体験スポットを紹介。



■vol.7／2017年1月1日
特集「切れ味鋭い“総”の刃」
日本刀の伝統製法で刃物造りに打ち込む成田の職人の仕事に密着。



■vol.6／2016年7月1日
特集「若いパワーで成田を元気に！」
成田山参道の若き店主たちによる参道活性化への熱い想いを取材。



■vol.5／2016年1月5日
特集「ふるさとの美酒に酔う」
お不動様のお告げに由来する成田の銘酒「長命泉」の魅力とは。



■vol.4／2015年7月1日
特集「83.7MHzから街へ、世界へ発信！」
北総地域初のコミュニティーラジオ「ラジオ成田」を紹介。



■vol.3／2015年1月5日
特集「日本一の成田を知る！」
成田山新勝寺の精進料理に使われる大浦ごぼうをクローズアップ。



■vol.2／2014年7月1日
特集「市場へ行こう！」
旬の味覚が満載の成田市場の楽しみ方を当社社員がレポート！



■創刊号／2014年1月15日
記念すべき創刊号！
特集「三里塚物語」
日本近代畜産業の礎を築いた三里塚の歴史をひも解きました。



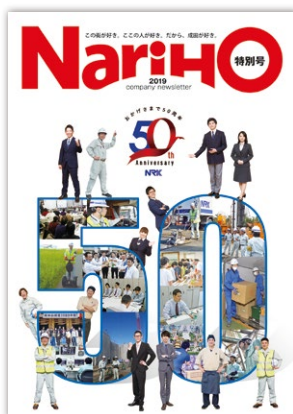
■vol.14／2020年7月1日
特集「新しいリノベーションのカタチ」
交流の場としてよみがえった成田の小学校校舎の可能性に注目。



■vol.13／2020年1月7日
特集「御朱印めぐり」
老若男女に大人気の御朱印巡りの魅力とマナーを紹介。



■vol.12／2019年7月1日
特集「手作り蒸気機関車に夢を乗せて」
夢とロマンがいっぱいの手作り蒸気機関車が成田を走る！



■vol.11／2019年1月4日
（株）ナリコ-50周年特別号
創業50年。社員が皆様への感謝の気持ちと仕事への想いを語りました。



■vol.10／2018年7月1日
特集「富里の末廣農場と旧岩崎家末廣別邸」
富里市初の国登録有形文化財の知られざる歴史をひも解きました。



■vol.9／2018年1月1日
特集「次代へ、世界へ、誇るべき下総の醤油」
小見川で170年続く伝統製法が生み出す、奥深い醤油の味の秘密とは。

2014~2024 表紙で振り返る NariHOの10年

地域の情報と当社の情報をお届けする会社報『NariHO』は、おかげさまで創刊10周年を迎えました！読者の皆様、取材にご協力いただいた多くの皆様に心から感謝いたします。今号では、創刊号から現在までの10年間の表紙で振り返ります。

バックナンバーはこちらからご覧いただけます。
ぜひアクセスしてください！



■vol.22／2024年7月1日
NariHO創刊10周年記念号
創刊10周年の感謝と未来に向けての想いをお伝えしました。



■vol.21／2024年1月4日
特集「銚子の魚の味力を缶詰で発信！」
地元の海の恵みのおいしさを届け続ける老舗缶詰会社の挑戦とは。



■vol.20／2023年7月1日
特集「古民家を活かして新しいにぎわいを」
伝統のまち・佐原の古民家を活かした新しいまちづくりに注目。



■vol.19／2023年1月4日
特集「地域の未来を育む農業体験」
子どもたちに食への感謝と農業への関心を広める農業体験をレポート。



■vol.18／2022年7月1日
特集「“もったいない”を“ありがとう”に」
感謝の気持ちの受け渡しを支える、とみさとフードバンクの活動を紹介。



■vol.17／2022年1月4日
特集「成田の甘～いイチゴ！」
とびきり甘いイチゴを育てる観光農園の、環境にやさしい堆肥づくりを取材。



■vol.16／2021年7月1日
特集「夏を彩る大輪の花 奥深きハスの魅力」
「水郷佐原あやめパーク」で咲き誇るハスの悠久の美とは。



■vol.15／2021年1月4日
特集「鉄砲漬を真の地域土産に」
幻の白瓜で鉄砲漬づくりを目指す漬物メーカーの挑戦に密着。

創刊10周年を迎えて

インタビュー

2024年1月に『NariHO』は創刊10周年を迎えました。
10年間を振り返って思うこと、今後の抱負について加瀬敏雄社長に伺いました。



Q 創刊10周年を迎え、
どのような
お気持ちでしょうか。

あつという間の10年でした。私に限らず、社員もみんな同じ気持ちだと思います。まずは年2回からやってみようと冬と夏に発行することになりましたが、そんなに情報を出せるか不安でした。しかし、ちょうど世の中がSDGsや脱炭素社会の実現に向けて動き出し、当社も新しい事業を始めた変化の時期でもあったので、タイミング良く情報

を発信しながら回を重ねることができました。

Q 『NariHO』は
御社にとってどのような
存在でしょうか。

もはや「社史」と言ってもいい存在ですね。大勢の社員が関わって日々情報発信を積み重ねてきたので、『NariHO』をまとめれば、あらたまった社史を作るよりも手元に置いておきたい社史ができるのではないかと思っています(笑)。

Q 冊子づくりを通して
社内に変化は
ありましたか。

『NariHO』を作るという目的があるので、編集部員が情報に対して積極的な姿勢を持つてくれるようになったなと感じています。自分のことさえやっていればいいというのではなく、アンテナを高くして、「これは『NariHO』に使えるんじゃないか」とアイデアを出してくれるようになったのはうれしいですね。

最初は、文章構成をはじめいろいろチェックを入れていましたが、今ではほとんどを任せることができるようになりました。出来上がってからこうすれば良かった、ということもありませんが、冊子づくりのポイントがつかめるようになったんだと思っています。

Q 印象に残っている
エピソードはありますか。

ある時、何十年も前に仕事をさせていただいたお客様がアンケートでお便りをくださったんです。これは直接お礼を伝えなければ

Q 発行に当たって
課題はありますか。

『NariHO』は社内報という側面とお客様に対しての情報発信という二つの側面があり、そのバランスをどううまく取っていくかが課題です。冊子が表に出れば、社員は自分の業務や存在が公に出て行くわけですから、それによってモチベーションが上がったり、自分の仕事に誇りを持てたりするんじゃないかと

Q 今後の抱負については
いかがでしょうか。

思います。一方で、読者の皆様に当社の情報発信がどのように受け止められるかについても、しっかり見極めながら作っていかねばならないと思っています。

今はただ情報を発信するだけなのですが、今後は『NariHO』を通じて社員が読者の皆様とお会いして直接声を聞けるような仕組みを作りたいですね。例えば、当社で企画したイベントを誌面でお知らせして参加していただくなど、『NariHO』の仲間づくりができるような参加型の冊子になればいいなと思っています。

デジタル化が進んでいる時代ですが、やはり紙で手に取っていただくことは大事だと思っています。この冊子を当社からの「手紙」として、読者の皆様にメッセージをお届けしたい。「継続は力なり」と言いますが、発信し続けることで社員が皆様とご縁をつなぎ、皆様が当社のファンになってくださると非常にありがたいと思います。

創刊メンバーからの Message



建設グループ 建築工事部
加藤 未千代

協力会社さんの社報を読むのが好きだったので、『NariHO』の発刊が決まったときはワクワクしました。制作してみると、自分の知らなかった地域のことやおいしいお店を知ることができて、とても楽しいです。Vol.2号では実際に成田市場に取材に行き、マグロの解体ショーを見ることができたのが思い出深いです。友達数人から『NariHO』を見たよと連絡をもらい、そんなに浸透しているんだと驚きました。今後も、地域の方々に当社をもっとよく知っていただける冊子にしたいです。



建設グループ 空港土木部
小林 真澄

一般の方々にも配布するということで、最初はニーズがあるのか心配でした。そのため、「楽しみにしている」などの反響をいただけた時は、やっていて良かったと感じます。記事を書くことに慣れていないので文章を起こすのは一苦労なのですが、他のメンバーがチェックしてくれるので助かっています。Vol.11号の50周年記念号は、各事業部の記事を多く発信できたので達成感がありました。今後も、少しでも興味を持っていただける内容を目指していきたいです。



管理グループ 人事部人事課
兼子 麻美

最初はいつまで続くか若干の不安がありましたが、読者アンケートに毎回答えてくださる方々がいて、『NariHO』を楽しみにしてくれているんだとうれしく思います。コロナ禍のVol.15号では、テイクアウトを始めた知人のお店を紹介することができ、少しは役に立てたかなと喜びを感じました。今後も、当社の取り組みやイベントなどの情報をたくさん発信して、当社のファン、そして共に頑張ってくれる仲間が増えてくれることを期待しています。



サービスグループ 葬祭部 富里ホール
大竹 裕志

『NariHO』の発刊が決まったときは、正直「何年続くかな？」という思いが少しありました。それが10年を迎えられたのはすごいことです。いつもご愛読くださっている読者の皆様と、取材などにご協力くださった方々のおかげだと思っています。私は冊子の名付け親なのですが、社内で違和感なく「NariHO」というネーミングが使われている現状を不思議に感じています。今後は、さらに多くの方々に手に取っていただける冊子、そして注目していただける会社を目指していきたいと思っています。

2016年

当社の出来事

- 4月 ●ナリコーセレモニー「寺台ホール 家族葬専用式場」オープン
- 5月 ●寺台ホールで「ファミフェス」開催
- 8月 ●富里市少年少女の翼「空の環境学習」で児童がナリコークリーンセンターの施設を見学



地域・社会の出来事

- 2月 ●日銀がマイナス金利を初導入
- 3月 ●北海道新幹線開業
- 香取市合併10周年
- 4月 ●熊本地震発災
- 佐倉市・成田市・香取市・銚子市が日本遺産「北総四都市江戸紀行～江戸を感じる北総の町並み～」に認定
- 6月 ●イギリスがEU離脱決定
- 12月 ●佐原の山車行事を含む「山・鉾・屋台行事」が「ユネスコ無形文化遺産」に登録

2017年

- 4月 ●ベトナムから技能実習生の受け入れをスタート
- ★現在では、ベトナム、ミャンマー、インドネシアからの技能実習生たちが日々技能の習得に努めています。

ベトナムとスリランカのスポーツを「NariHO」で紹介しました！

ベトナム「ダーカウ」



スリランカ「クリケット」



2018年

- 9月 ●25年ぶりの強さの台風21号で被災した関西国際空港の復旧支援のため、路面清掃車2台と社員4人を派遣

寄宿舎
ナリコー
スカイハウス



ミャンマー
技能実習生・C

第4期の技能実習生として2022年に入社しました。日本で手に入る調味料はミャンマーのものとは違うので、味に慣れるのに時間がかかりました。料理も初めてで、買い出しから皆に助けてもらいました。また、車はミャンマーとは逆の左側通行という点も慣れるまで大変でした。

一方で、シャワーや洗濯機はとても便利です。ミャンマーでは水がめに溜めた水を桶で体にかけるのが一般的で、洗濯は手洗いです。

今は会社の寄宿舎の一人部屋で暮らしています。ミャンマーでは、家族は皆同じ部屋で生活するので最初は寂しいと思いましたが、今では一人がいいですね。5月にはミャンマーから2人、6月にはインドネシアから3人の後輩が寄宿舎に入居しました。今度は自分がいろいろな相談に乗ってあげたいと思います。

地域の皆様とともに 2014→2024 10年間のあゆみ

『NariHO』が皆様とともに歩んだ10年の間に
たくさんの出来事がありました。社員の思い出とともに振り返ります。

2014年

当社の出来事

- 1月 ●会社報『NariHO』創刊
- 2月 ●ベトナム少数民族の中学校へ奨学金を寄付



- 5月 ●ナリコークリーンセンター 千葉県産業廃棄物協会「優良事業所表彰」受賞
- 6月 ●ナリコークリーンセンター「優良危険物関係事業所 消防庁長官賞」受賞

地域・社会の出来事

- 4月 ●消費税が5%から8%に引き上げ
- 9月 ●御嶽山噴火
- 10月 ●青色LEDで日本人3氏がノーベル物理学賞受賞
- 12月 ●マハラ・ユスフサイさんが史上最年少の17歳でノーベル平和賞受賞
- コミュニティ-FM局「ラジオ成田」開局

当社は毎日時報をお届けしています。

2015年

- 4月 ●スカイタウン成田に「鳥正」グラウンドオープン
- ★創業以来のつくねが人気です！
- 8月 ●日本初！高性能超高圧路面清掃車「ARC1500」導入
- ★成田国際空港の滑走路ゴミ除去作業の際に使用する路面清掃車を日本で初めて導入。作業時間がこれまでの約3分の1に短縮されました。



2022年には
二つのテレビ番組で
紹介されました！



- 4月 ●成田国際空港第3ターミナルオープン
- ★空港メンテナンス事業部（現空港土木部）が航空機誘導ラインのペイント、道路標識版の書替・取替工事を担当しました。
- 6月 ●圏央道「神崎IC～大栄JCT」間が開通
- 11月 ●バリ同時多発テロ事件
- 12月 ●羽生結弦選手がグランプリファイナルで男子史上初の3連覇達成

入

社した年の頭に『NariHO』が創刊したと聞いた時に、「私の勤続年数と同じ年になるのか！」と思いました。もう10年になるのは感慨深いです（笑）。

入社時の配属先が現在の空港土木部（当時は第一事業部）で、単純に飛行機をばーっと見るのが好きだった私は得した気分でした。研修期間中に初めて空港の制限区域に入ったり、特殊車両に乗せてもらった時はとても楽しかったです。

空港事務所は70人近くいる中で女性社員が私を含めて2人とまた衝撃でした。ですが、何かあれば声をかけて手伝ってくれるような温かい職場で、7年間本当にいろいろとお世話になりました。

現在は、本社の安全衛生管理室に所属しています。「安全？衛生？」とハテナが頭の上を飛び交いながらの配属でしたが、周りの皆さんに支えられながら日々業務をしています。本社の2階に席がありますが、今までと打って変わって女性が強い（？）フロアで、空港土木部の雰囲気とはガラッと変わりましたが、楽しく業務に取り組んでいます。



安全衛生
管理室・K

2021年

当社の出来事

- 9月 ●ナリコーファーム沖縄スタート
★温暖な豊見城市でナリコー早生桐®の苗栽培を行い、生産体制を整えています。
- 10月 ●第10回久住パークゴルフナリコー大会開催
- 11月 ●第1回ナリコーカップ 成田市少年野球 友遊ボール大会に協賛
★成田市少年野球連盟が主催する新しい少年野球大会です。この大会をきっかけに、成田で野球をしたいという子どもたちが増えてくれることを期待しています。



地域・社会の出来事

- 1月 ●米大統領にジョー・バイデン氏が就任
- 2月 ●新型コロナウイルスのワクチン接種開始
- 4月 ●JR成田線（我孫子駅～成田駅間）が開業120周年
●ゴルフの松山英樹選手が米マスターズで日本男子初優勝
- 7月 ●東京2020オリンピック競技大会が1年遅れて開催
- 11月 ●MLB 大谷翔平選手がア・リーグ MVPに選出
●東京2020オリンピック競技大会で金メダルを獲得した体操の橋本大輝選手をたたえ、成田市下総郵便局にゴールドポストを設置



2019年

当社の出来事

- 4月 ●高性能超高压路面清掃車「ARC1500」の2号機を導入
●富里市に青色回転灯装着車両(青バト)を寄贈
- 
- 5月 ●富里ホール12周年サンクスフェアを開催
★抽選会をはじめ各種体験、販売コーナー、防災ワークショップ などたくさんイベントを実施し、約400人のお客様にご来場いただきました。売上の一部は富里市社会福祉協議会に寄付しました。
 - 6月 ●創立50周年記念式典をヒルトン成田で開催
●ナリコーセレモニー「香取ホール 家族ホール」オープン
●成田市の小学生に傘を寄贈（以降毎年寄贈）
 - 10月 ●組織改編およびグループ制導入
 - 12月 ●創立50周年

地域・社会の出来事

- 1月 ●大坂なおみ選手がテニスの全豪オープンで初優勝
- 3月 ●マリナース・イチロー選手が引退表明
- 4月 ●佐原に観光休憩所「上川岸小公園」（さわら町屋館）オープン
- 5月 ●「平成」から「令和」に改元
- 8月 ●航空科学博物館が開館30周年を記念しリニューアルオープン
- 9月 ●台風15号の猛威により千葉県に甚大な被害
●ラグビーワールドカップ2019日本大会開幕
- 10月 ●消費税が8%から10%に引き上げ

2022年

- 4月 ●富士スピードウェイの本コースでゴム除去作業を実施
★SUPER GTなどさまざまな自動車レースが行われる富士スピードウェイに高性能超高压路面清掃車「ARC1500」を派遣しました。お客様にご満足いただけ、同年11月にも派遣しました。
- 6月 ●外国人技能実習生のための寄宿舍「ナリコースカイハウス」完成
- 10月 ●建築士会全国大会あきた大会参加「ナリコー早生桐®」を紹介
- 11月 ●第100回チャリティーカルチャースクール開催
★記念すべき10年目&100回目は、印西牧の原ホールで「クリスマスアレンジメント」を開講しました。参加費は毎回、皆様を代表して成田市社会福祉協議会に寄付しています。



- 2月 ●ロシアがウクライナ侵攻
- 4月 ●民法改正により成人年齢が18歳に
●千葉ロッテマリーンズの佐々木朗希選手が28年ぶりに完全試合達成
- 5月 ●沖縄本土復帰50年
- 7月 ●成田祇園祭が3年ぶりに開催
- 12月 ●JR佐原駅周辺に複合公共施設「みんなの賑わい交流拠点コンパス」オープン

2020年

- 1月 ●成田市にちびっこ消防車を寄贈
●新拠点・本社第2ビルで土木・建築工事業務スタート
- 4月 ●ナリコーセレモニー「印西牧の原ホール」オープン
- 5月 ●成蹊大学と共同で「ナリコー早生桐®」の植樹の実証実験をスタート
★早生桐は年間1本あたりのCO2の吸収能力が高く、一般の桐よりも早く成長するため、地球環境の保全に貢献できると期待されています。
- 7月 ●ナリコーファームで胡蝶蘭の栽培をスタート
★成田市十余三の自社農場で年間1,200鉢の胡蝶蘭を栽培しています。
- 12月 ●ナリコーグループSDGs宣言

- 1月 ●新型コロナウイルス感染者国内で初確認
- 3月 ●国際医療福祉大学成田病院が開院
- 4月 ●成田市の川豊本店が国の登録有形文化財に
- 7月 ●レジ袋有料化
- 12月 ●銚子市の犬吠埼灯台が国の重要文化財に



2月9日に行われた成田市消防出初式で、1月に寄贈したちびっこ消防車がお披露目されました！



ナリコー
クリーンセンター・M

今年7月に開催されるバリ五輪でも、素晴らしい活躍を期待しています。皆さん一緒に応援しましょう！



ナリコー
セレモニー・E



新型コロナウイルスは5類へ移行しましたが、手指消毒などの基本的な感染防止対策を引き続き徹底しておりますので、安心してご利用いただけます。

通夜振る舞いに関しても、長時間の会食を避けるために、お持ち帰りのお弁当を用意する方が増えました。

新型コロナウイルス感染拡大で、ご葬儀のスタイルが大きく変わりました。本来は一般にしたいけれども、感染防止のためにやむを得ず家族葬を選択されるお客様が多く、私の実家の葬儀の際もまさにそうでした。

ナリコーセレモニーでは安心してご会葬いただけるよう、お清め所や受付などにアクリル板を置いて飛沫感染対策をしたり、式場の各所を毎日アルコール消毒したりしています。また、会食時はアルコールの提供を控えていただきました。



ナリコー
クリーンセンター・S

2019年6月18日に開催した当社の創立50周年記念式典で、50周年記念ロゴをあしらった箸袋や、オリジナルの記念品としてガラスで作られた素敵な写真立てを企画しました。出来上がった記念品を見た時は、うれしさと早くお渡ししたい気持ちでいっぱいになりました。式典には300人もの方々にご臨席いただきました。50周年という記念すべき瞬間に立ち会えて、誇らしく思うと同時にこれからも頑張っていこうと気持ちを新たにしました。

10年間の 施工ギャラリー

おかげさまで、この10年間もさまざまな物件を
施工させていただくことができました。
その一部をご紹介します。



公津の杜賃貸マンション 成田市



千葉県立東葛飾地区
特別支援学校 流山市

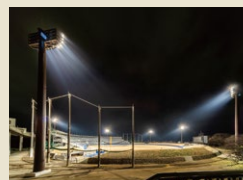
※現：千葉県立東葛の森特別支援学校



鎌ヶ谷 ARTクリニック
新築工事 鎌ヶ谷市



三角町柏井町線
(柏井橋)
床版工事 (2-4)
千葉市



千葉県総合スポーツセンター
野球場照明塔設置工事
千葉市



● 館山警察署庁舎
建築工事 館山市



国際医療福祉大学成田病院
アミテイ成田Ⅰ(職員宿舎)
新築工事
成田市



関東低温物流(株)事務所
新築工事 成田市



DOビル東町 新築工事 成田市



● ヤマダ自動車センター 新築工事 香取市



R3圏央道多古地区外環境整備その2工事 多古町

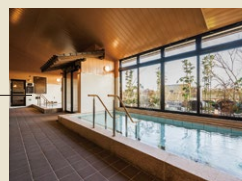


成田空港警備(株)千代田研修所 建設工事

芝山町



成田空港温泉 空の湯 新築工事 芝山町



2023年

当社の出来事

- 1月 ●厚生労働省千葉労働局より「くるみん」の認定を取得
★年次有給休暇の取得促進や有給休暇が取りやすい職場づくりを通して、社員の子育てをサポートしています。
- 千葉県男女共同参画推進事業所表彰 奨励賞受賞
- 2月 ●鹿島アントラーズビジネスクラブに加盟
★鹿島アントラーズビジネスクラブは、鹿島アントラーズが地域貢献・社会貢献活動を目的に設立した会員制組織です。当社はSDGsの取り組みの一環として加盟しました。
- 3月 ●健康経営優良法人2023(中小規模法人部門)認定
- 5月 ●「成田空港45周年開港記念フェア2023」で高性能超高压路面清掃車「ARC1500」を出展
- 7月 ●保険代理店業が50周年
●ナリコー赤坂オフィスを開所
- 12月 ●ナリコーグループ環境計画を策定

2024年

- 1月 ●『NariHO』創刊10周年
- ゼブラ・ストップ運動で3年連続最優秀事業所表彰
- 3月 ●「鳥正」創業40周年
★地産地消を推進するために千葉県産の食材を優先的に使用し、グループ会社のナリコーファームと連携することで、自社での米栽培をはじめ、さまざまな野菜の生産にも取り組み始めています。



自社ブランド
「ル・ポタジェ十歳三」



地域の皆様とともに
2014→2024 10年間のあゆみ

地域・社会の出来事

- 3月 ●ワールド・ベースボール・クラシックで14年ぶりに日本優勝
- 5月 ●新型コロナウイルス「5類」移行
●成田国際空港開港45周年
- 6月 ●千葉県誕生150周年
- 7月 ●銚子電鉄が開業100周年
- 10月 ●将棋の藤井聡太竜王が史上初の八冠
- 11月 ●MLB大谷翔平選手がア・リーグMVPに選出。満票で2回目の選出は史上初

- 1月 ●能登半島地震発災
- 3月 ●成田市制施行70周年
●銚子連絡道路二期区間(横芝光町～匝瑳市間)が開通
- 4月 ●旧成田市立東小学校跡地に複合施設オープン



空港土木部・I

第1 1子の子育ての際に妻の大変さを見ていたので、第2子が生まれたタイミングで育児を取りました。現場が完成した後だったので、取得するタイミングとしてはちょうど良く、次の現場への乗り込み期間にも余裕があったため、残務が無いように書類などを整理し部下に引き継ぎをしました。

人生において、24時間育児をするというのは何度も経験できることではありません。育児を利用することができ、有意義な時間を過ごすことができました。周囲の理解もあり、復帰後はなるべく残業しないように心掛け、長い時間子どもと触れ合う時間を作れるよう努力しました。今後育児を取得する後輩を後押しできればいいなと思います。

5 地域貢献活動

●地域医療・社会福祉の充実を目的に、千葉大学医学部附属病院や日本盲導犬協会への寄付、子ども食堂やフードパントリー成田への食料品などの寄付を行っています。また、ナリコーセシモノーではチャリティーカルチャースクールを開催し、参加費を地域の社会福祉協議会に寄付しています。



三里塚子ども食堂の子どもたちから感謝の色紙をいただきました。

●子どもたちの健やかな成長を願い、2017年3月に、新しく開園した香取市のおみがわこども園に遊具を寄贈しました。2019年からは毎年、成田市内小学校の新1年生に学童傘を配布しています。



寄贈した遊具

●ボランティア団体 成田おむすびプレイパークや成田市少年野球 友遊ボール大会、社会人サッカーチーム 成田ユナイテッド、ローヴァーズサッカースクールなどへの協賛を通して、地域活性化を応援しています。2024年5月14日には、子どもの遊び場とマルシェをつなぐ地域イベント「あかさかkidsマルシェ」(同実行委員会、成田おむすびプレイパーク共催)に、8人の社員がスタッフとして参加し、地域の方々と交流を深めました。子どもたちや家族連れの皆さんが楽しむ様子に、もっと一緒に地域を盛り上げたいという思いを強くしました。



子どもが自由に遊べる「成田おむすびプレイパーク」

2年連続でスタッフとして参加した「あかさかkidsマルシェ」。5月14日は晴天に恵まれイベント日和でした！



●2023年8月1日、4年ぶりに水郷おみがわ花火大会が開催され、大勢の人々が夜空の華の競演に酔いしれました。



清々しい青空に、気分も晴れやかになりました。

その翌日早朝に実施された利根川河川区域清掃に、地元の小見川高校や小見川中学校の生徒の皆さん、地域のボランティアの方々と一緒に参加しました。きれいになった会場跡を見て、来年も無事に開催されることを願いました。

●旧成田市立東小学校の校庭に「遠山桜」の名前で知られるソメイヨシノがあります。扇のように大きく枝を広げた枝ぶりが美しい、樹齢約80年の一本桜です。当社創業の地であり、社員の中には卒業生もいるなど大変身近な桜のため、維持管理費の一部寄付を行っています。いつまでも地域の誇りの桜であり続けてほしいと願っています。



閉校後も地域の方々に優しく見守られ、毎年3月下旬ごろに花を咲かせる遠山桜。現在、学校跡地にはパークゴルフ場複合施設の整備が進められています。

●ナリコーファームとナリコーファーム沖縄では、農産物の栽培に取り組んでいます。生産した野菜をより有効に活用するため、ナリコーファームでは米やジャガイモを鳥正に提供して地産地消の推進を目指し、ナリコーファーム沖縄ではフードロス解消のため規格外の野菜を介護施設に寄付しています。

おいしく召し上がってください！



ナリコーファームの田んぼにたわわに実る稲

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGsへの取り組み

ナリコーグループは2020年12月2日、創立50周年を機にSDGs宣言を行いました。社員一人一人がSDGsへの取り組みを理解して課題解決に邁進し、より良い「地球のミライ」「世界のミライ」「地域のミライ」、そして「子どもたちのミライ」を作り上げていきます。

1 早生桐[※]の植樹



2020年から成田市・富里市でナリコー早生桐[®]の植樹を始め、現在約2,000本が成長しています。植樹活動ではNPO法人地球こどもクラブの他、環境活動の一環として企業の皆様にもご協力いただいています。



NPO法人地球こどもクラブ30周年植樹祭(2023年4月29日)

※早生桐は成長が速くCO₂の吸収能力が高いため、地球温暖化対策や持続可能な社会の実現に貢献する植物として注目を集めています。

2 美化運動



ナリコークリーンセンターでは、20年以上にわたり周辺約3kmのごみ拾いを毎月実施しています。各事業所周辺・工事施工現場周辺でも美化運動を行っています。



ナリコークリーンセンター周辺の美化運動

3 企業献血



千葉県赤十字血液センターにご協力いただき、年3回企業献血を行っています。



千葉県赤十字血液センターの取材時に「けんけつちゃん」が来てくれました(2015年4月)。

4 発展途上国への 予防接種ワクチン支援



ペットボトルキャップや使用済み切手の回収、医療廃棄物を保管する「エコバール」の購入、廃止した女性社員の制服やデザインを変更した作業服の寄付などを通して、発展途上国の子どもたちの命を救う予防接種ワクチン普及の支援を行っています。ペットボトルキャップの回収には空港関係の企業様や取引先の病院様にもご協力いただいています。



回収した古着を「古着deワクチン」に寄付。



ナリコーの
未来をつくる！

令和6年度 新入社員が入社！

今年も9人（大卒5人・高卒4人）の新入社員が加わりました。新卒では初めて女性1人がドライバーとして配属されます。共に会社を支えてくれる人材として、みんなの成長を期待しています！

“10年後はこうなりたい！”
新入社員から一言

効率よく仕事をこなせるようになり、後輩に頼られるカッコイイ社員になりたいです。また、業務に役立つ資格取得にも力を入れ、何事にも努力できる社員になりたいです。

親に自慢できるような人間になっていきたいです。

部下から慕われるようになりたい。

10年後は独り立ちし、後輩にもピンポイント指導できる人材になっていきたいです。

自分のことだけでなく、周囲に目を配ることができる社員になりたい。

後輩と話せる明るい人になりたい。仕事を教えられる人になりたい。



10年後の私は、華祭ディレクター級の資格を取り、お客様が安心できるような仕事をしたいです。

人に信頼され、社会に貢献している社員になりたいです。

地域社会に貢献できる人になりたいです。



新入社員研修の一コマ（成田山新勝寺）

新入社員研修、成田山研修などさまざまな研修を通して同期（仲間）との絆を深め、各部署へ配属された後も元気に頑張っています。



ミャンマーからも 技能実習生が入社しました！

チョー・ジン・タイ



皆さん、どうぞよろしくお願いします。

ヘイン・ナン・ダ・スエー

日本は初めてですが、昨年入社した親戚にもいろいろ教えてもらいながら、早く日本語を覚えて仕事を頑張りたいです。

日本でやってみたいことは…
チョー「富士山登山をしたい！」
ヘイン「北海道でスキーをしたい！」

令和6年3月より、就職・採用情報サイト「マイナビ」にて令和7年卒向けの採用情報を公開しております。ご興味ございましたらぜひご覧ください。インターンシップの募集、中途・障害者雇用も積極的に行っております。

採用情報、求人の詳細につきましては、電話またはメールで採用担当（人事課）までお気軽にお問い合わせください。

人事課〈採用担当：兼子〉
☎0476-37-5898（直通）

✉ jinji@narikoh.co.jp
🌐 <https://recruit.narikoh.co.jp>



マイナビ



ナリコーと読者の皆様 & 地域の皆様との 10年間の思い出



with 読者の皆様

『NariHO』では毎号読者の皆様からアンケートをいただいております。創刊号から21号までのアンケート総数は3,399枚でした。貴重なご意見をお寄せくださりありがとうございます！その中から、特に印象に残っているお声をご紹介します。

- ◎記事で取り上げられた土地からお嫁にきました
- ◎知人が記事で紹介されていて親しみが持てました
- ◎教え子が職場でしっかりと仕事をしている写真が載っていてうれしかった

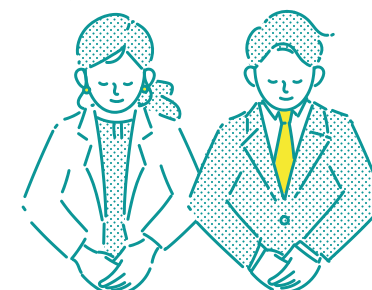
まさに「地域情報誌ならでは！」といううれしいご意見で、私たちの心もほっこり温まりました。これからも地域と皆様をつなぐ情報発信に努めていきたいと思います。

他にも、ごみの収集ドライバーへのお褒めのお言葉や、SDGsや防災に関する記事へのご要望やご意見、『NariHO』のネーミングの由来についてのお問い合わせなどがございました。ご関心をお持ちいただき、社員、編集スタッフ一同心から感謝いたします。これからもご愛読をどうぞよろしくお願いいたします。

アンケート総数

10年間で **3,399** 枚

＼ ありがとうございます ／



皆様に大好評の
プレゼント抽選は重大任務！
毎回厳正に行っています。

with 地域の皆様

さまざまなイベントで地域の皆様と交流を深めました。その一部をご紹介します。

久住パークゴルフ ナリコー大会

平成24年から年1回パークゴルフ大会を開催しています。パークゴルフは老若男女問わず楽しめるゴルフのようなスポーツです。参加者の皆様には当社から賞品をプレゼント！



平成26年10月14日に開催された第3回大会

ファミフェス

平成28年5月29日に寺台ホールで「ファミフェス」を開催しました。当日はクラフトショップやフードコーナー、移動牧場、よさこい演舞などさまざまなイベントを企画。売上の一部を平成28年熊本地震災害義援金として寄付しました。



幅広い世代のお客様にお越しいただきました。

成田空港 開港記念フェア

成田国際空港で働く車がイオンモール成田に大集合する「成田空港開港記念フェア」。当社は令和2年から、高性能超高压路面清掃車「ARC1500」を毎年展示しています。車両の説明をさせていただき、実際に運転席に座っていただくなど、たくさんの方々にお楽しみいただいています。



令和5年のイベントの様子

マイタウンショップ 2014年 OPEN!

in 香取市 ごはんcafe Laque

パンケーキとかき氷が自慢の人気店

しっとりパンケーキと、旬の果物を使った絶品かき氷が自慢の人気店。じっくりと焼き上げたパンケーキは昔風のしっとりとした口当たりで、通常は10種類、季節限定が4～5種類と豊富な品揃え。奈良の日乃出製氷の大和氷室を使ったかき氷は、こだわりの旬の食材が豊富にトッピングされ、味はもちろん、見た目のインパクトも大。夏はかき氷専門店になる。蕎麦打ち職人でもある店主は、幅広い世代に喜ばれたいからと、パスタやピザの他、唐揚げや蕎麦、うどんなども提供。テイクアウト、弁当の販売もある。



☎ 0478-54-1135

住 香取市佐原12122-16

営 ランチ / 11:00～14:30 (LO)

ディナー / 18:00～20:00 (LO) ※平日予約制
※7月末～8月はかき氷専門店となります。

休 月曜日 P あり



Googleマップ

奈良、日乃出製氷の大和氷室を使ったかき氷(いちごレアチーズ)(1780円)。旬のイチゴをふんだんに使い、レアチーズシロップとイチゴシロップをたっぷりかけた逸品。7時間かけじっくりと凍らせた氷をシロップとの相性や室温糖度を考えて削る。



一番人気の平日限定ランチ「パンケーキランチ」(1,800円)。日替わりハーフパスタ(この日は菊芋と菜の花を使った甘夏のパスタ)、プレーンパンケーキ(+300円でチョコバナナまたはベリーミックスに変更可)、サラダ、スープ、ドリンク付き。



こじんまりとした室内はかわいくおしゃれな小物がたくさん。テラス席も用意。店頭には自販機があり、24時間タルトやパンケーキを購入できる。



自慢の「四川麻婆豆腐」(869円)は、なめらかなど越しとほど良いピリ辛感が絶品。「五目あんかけ焼きそば」(1,078円)は野菜たっぷりで、香ばしくカリッと焼いた中太麺に餡がしっかりとからむ。



赤が印象的な店構え。格子戸がアジアらしさを演出し、気分も高まる。



木材をふんだんに使った店内は計40席。テーブル席の他、半個室、座敷から選べる。

in 成田市 アジアンダイニング縁

ひねりの効いた新感覚テイストの本格中華

店名からエスニック料理を想像しそだが、こちらは洋風のテイストを随所に取り入れた創作中華料理店。一番人気の四川麻婆豆腐は、独自にブレンドした2種類の豆板醤に花山椒をからめ、ワインと相性抜群に仕上げている。中華にはビールか紹興酒といった考えを鮮やかに覆してくれる。各メニューで新鮮野菜をふんだんに使い、炒め物でも油は香りづけの仕上げ油だけにとどめたりと、ヘルシーさを追求。「縁」の名の通りお客様との出会いを大切に、10年間地元ファンに愛され続けている。

☎ 0476-37-3311

住 成田市飯田町143-6

営 17:30～23:00

休 火曜日、祝日 P あり



Googleマップ

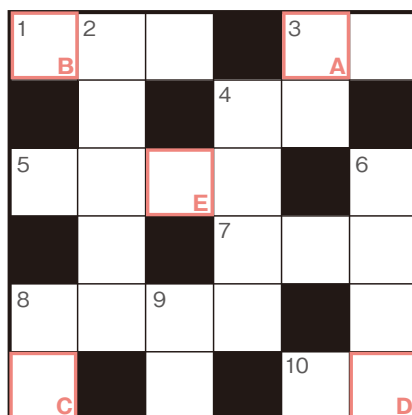


※価格は全て税込です。

クロスワード★パズル

A～Eの枠の文字を順に並べてできる言葉は?

※ヒント=NariHO創刊10周年に関連した言葉です。



- 2 怖さを感じる場所に行って度胸を試すこと。
- 3 表面よりくぼんでいる部分。
- 4 「地」「坂」「塩」などの漢字の左側の部首。
- 6 推進装置を内蔵する飛行体。
「OOOOエンジン」
- 8 石川県の地名。「OO百万石」
- 9 麦や米を煎って膨らませた菓子。
パウダーを肌につけるための化粧道具。

- 1 相撲取り。
- 3 夜が明けてしばらくの間。
- 4 繊維などを長くより合わせた物。
- 5 樹木の枝を幹から切り落とす作業。
- 7 平清盛の一族のこと。「OO物語」
- 8 甘いものを乗せてり包んだりしたパン。
- 10 空気を伝える波によって耳に伝わるひびき。

前号の答え オキナワケン

🎁 クロスワードプレゼント!!

正解者の中から抽選で「ナリコーファームで収穫した新米10kg」を10名様にプレゼントします。

【応募方法】

ハガキ、FAXまたはホームページの応募フォームのいずれかで、〒・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ご意見・ご感想をご記入の上、下記まで応募ください。

【応募締切】 2024年8月15日(木) 必着

【応募宛先】 株式会社ナリコー 顧客広報管理室

【郵 送】 〒286-0117 千葉県成田市三里塚光ケ丘1番地1331

【F A X】 0476-36-4052

【ホームページ】 https://www.narikoh.co.jp/nariho_enquete/form

右記2次元コードからも応募いただけます。

編集後記

2014年1月に「NariHO」創刊号を発行してから、おかげさまでもちまして10年を迎えることができました。今回は社長と創刊号立ち上げメンバーへのインタビューも含め、10年の歩みを中心に誌面を構成させていただきました。今後も弊社の情報や皆様のお役に立つ情報をお伝えする冊子にしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。今回表紙を変えてみました。いかがでしょうか?